

# SDGs未来都市等進捗評価シート

奈良県生駒市

2020年8月

SDGs未来都市計画名

生駒市SDGs未来都市計画






特に注力する先導的取組

地域新電力事業を中心とした経済・社会・環境資本活用の最適化

1. 全体計画

計画タイトル	奈良県生駒市SDGs未来都市計画
--------	------------------

2030年のあるべき姿	人口減少のさらなる進行という人口構造の変化が想定されることから、「住宅都市」としての基本的な方向性を受け継ぎながら、多様な暮らし方に対応した都市へまちづくりを進めることにより、「ベッドタウン」から脱却し、「生駒に住みたい」、「生駒にいつでも住み続けたい」と思われるまちを目指す。
-------------	---

2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール	経済	社会	環境
	ゴール8 ターゲット3.5 ゴール9 ターゲット4  	ゴール17 ターゲット17 	ゴール7 ターゲット2.3 ゴール13 ターゲット3  

	#	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値		2019年		2030年		進捗状況や課題等（定性指標や補助指標等を含む）
	優先的なゴール、ターゲットに関するKPI	1	いこま市民パワーによる雇用創出【8.3,8.5】	2019年6月	3人	2019年	3人	2030年	
	2	いこま市民パワーの一般家庭への電力供給戸数【8.3,9.4】	2019年6月	0戸	2019年	0戸	2030年	5,000戸	環境省補助を活用して、いこま市民パワーを中心とした新しいエネルギーモデルの実現に向けた検討業務を実施し、その中で、次年度以降の一般家庭向け電力供給に向けた検討を行った。
	3	市内居住の推奨意欲を持つ人の割合【17.17】	2018年	62.7%	2019年	61.3%	2030年	66.0%	2019年度の市民満足度調査の推奨度において、「強く薦めたい」、「ある程度薦めたい」と回答した人の割合は61.3%であった。資源回収コミュニティステーションの設置等、市民が主体的にまちづくりに参画するしくみづくりを進め、定住意欲の向上及び市内居住の推奨意欲を持つ人の割合を向上させていく。
	4	1人あたりCO2排出量【7.2,7.3,13.3】	2016年	2.47 t-CO2	2019年	2.17 t-CO2	2030年	1.85 t-CO2	最新値は平成30年度の2.17t-CO2（暫定値）であり、当初値より削減されている。引き続き、目標に向けて取組を進めていく。

## 1. 全体計画

自治体SDGsの 推進に資する 取組の 2021年のKPI	取組名	ターゲット	指標名	当初値	2019年	2021年	達成度 (%)	進捗状況や課題等 (定性指標や補助指標等を含む)
	都市構造の再設計	11.1	空き家流通促進プラットフォーム	2018年度 25 件	2019年度 59 件	2021年 115 件	38%	2019年度はいこま空き家流通促進プラットフォームに空き家情報を30件提供した。一般的に市場流通しづらい物件が多い中、16件が成約に至り、新たな住まい手が生まれた。引き続き、いこま空き家流通促進プラットフォームへ空き家情報を提供し、空き家の流通促進を図る。
	ごみ排出量の削減	12.5	1日1人当たりの家庭系燃えるごみの排出量	2018年度 432 g	2019年度 439 g	2021年 416 g	-44%	2019年度は家庭系燃えるごみの排出量が増加した。食品残渣、紙類、容器包装プラの資源化について啓発活動を通じてリサイクルを図り、燃えるごみの減量化を目指す。
	高齢者支援	3.4	介護予防・日常生活支援総合事業参加人数	2018年度 124,266 人	2019年度 111,272 人	2021年 154,182 人	-43%	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、教室の休止があったため、参加人数の減少につながった。また、地域の「通いの場」の増についても、現在伸び悩んでおり進捗については漸進といったところとなった。
	子育て支援	4.2 11.7	市直営の地域子育て支援拠点利用者数	2018年度 26,518 人	2019年度 21,893 人	2021年 28,390 人	-247%	民間イベントの増加や市直営ではない子育て支援拠点が各保育園等に整備されたため、親子で過ごすことができる選択肢が増えたことや子ども人口の減少と女性の就労率のUP、また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月初旬に閉所したため利用人数の減少につながった。
	スローツーリズムの推進	8.9	観光ボランティアガイドの利用者数	2018年度 2,181 人	2019年度 2,819 人	2021年 2,246 人	982%	目標を大幅に過達している。引き続き、生駒市を訪れた観光客が、快適に周遊するため、受入体制の整備、観光プロモーションや広域連携等による直接的に市外からの誘客に繋がる取組を推進していく。
	農業の振興	2.3 15.1	青年新規就農者数	2018年度 13 人	2019年度 14 人	2021年 16 人	33%	目標達成に向けて順調に増加しており、引き続き、農地の有効活用を図り、地産地消を進めるため、青年新規就農者の発掘と定着を進める。

2. 特に注力する先導的取組

<b>取組名</b>	地域新電力事業を中心とした経済・社会・環境資本活用の最適化
------------	-------------------------------

<b>取組の概要</b>	平成29年に設立した地域新電力会社「いこま市民パワー」を核として日本版シュタットヘルケモデルを実現する事業を中心に、市民参画によるまちづくり、市内産業の活性化を図る。
--------------	---

三側面ごとの 取組・事業と 2021年のKPI	取組名	ター ゲット	指標名	当初値	2019年	2021年	達成度 (%)	取組内容	当該年度の取組状況の評価と 今後の課題
	【経済】 ①いこま市民パワーの事業における雇用の創出 ②シェアリングエコノミーの推進	8.3	いこま市民パワーによる雇用創出	2019年6月 3人	2019年度 3人	2021年 4人	0%	【取組内容】 いこま市民パワーによる地域人材の雇用 【事業費等】 市の負担なし	いこま市民パワーの新たな事業展開にあたって、生駒市として環境省補助を活用し、いこま市民パワーを中心とした新しいエネルギーモデルの実現に向けた検討業務を行い、慎重に検討することとしたため、雇用の拡大は行われなかった。 検討の成果を踏まえ、いこま市民パワーにおいて中長期計画を策定し、計画的に事業を実施していくことが今後の課題となっている。
	【社会】 ①日常の“ごみ出し”を活用した「社会コンビニエンス」事業 ②セカンドキャリア人材のまちづくりへの参加 ③女性への活躍促進	17.17	資源循環・コミュニティステーションの設置	2019年6月 0ヶ所	2019年度 0ヶ所	2021年 2ヶ所	0%	【取組内容】 日常の「ごみ出し」を活用した地域コミュニティ向上モデル事業 【事業費等】 9,744千円	市内2自治会に資源回収コミュニティステーションを設置し、日常的なごみの回収を通じて市民が集まる拠点として様々なコミュニティ事業を実施することで、コミュニティ機能の向上を図るモデル事業を実施した。今後は、このような複合型コミュニティづくりを市内全域に展開する。
	【環境】 ①住宅・事業所等への再生可能エネルギーの普及促進 ②公共施設への再生可能エネルギーの率先的な導入 ③資源循環・コミュニティステーションによる資源の再利用	7.2	再生可能エネルギーによる発電容量	2018年 25,245 kW	2019年度 27,135 kW	2021年 31,845 kW	29%	【取組内容】 ・家庭用の太陽光発電等の設置補助を行った。 ・公共施設・用地について、太陽光発電の設置候補地を再調査 ・日常の「ごみ出し」を活用した地域コミュニティ向上モデル事業 【事業費等】 30,507千円 (日常の「ごみ出し」を活用した地域コミュニティ向上モデル事業の経費は重複のため計上していない)	・家庭への太陽光発電システム等の設置補助を実施した。 ・環境省補助を利用して実施した新モデルの検討業務で、公共施設等への太陽光発電設置候補地調査を実施した。太陽光発電の設置に向け、設置可能性等のさらなる精査が必要である。 ・市内2自治会に資源循環コミュニティステーションを設置し、日常的なごみの回収を通じて市民が集まる拠点として様々なコミュニティ事業を実施することでコミュニティ機能の向上を図るモデル事業を実施した。今後は、複合型コミュニティづくりを市内全域に展開する。

2. 特に注力する先導的取組

三側面をつなぐ 統合的取組 による 相乗効果	#	指標名	当初値	2019年	2021年	達成度 (%)	有識者からの取組に対する評価 ※全体計画の評価を含む	
	1	【経済→環境】いこま市民パワーの電源に占める再生可能エネルギー比率	2018年 2.7 %	2019年度 10.4 %	2021年 継続的に 向上			
	2	【環境→経済】【社会→経済】いこま市民パワーによる雇用創出	2019年6月 3 人	2019年度 3 人	2021年 4 人			0%
	3	【経済→社会】収益還元検討ワークショップの開催	2019年6月 0 回/年	2019年度 0 回/年	2021年 3 回/年			0%
	4	【社会→環境】再生可能エネルギーによる発電容量	2018年 25,245 kW	2019年度 27,135 kW	2021年 31,845 kW			29%
	5	【環境→社会】資源循環・コミュニティステーションの設置	2019年6月 0 か所	2019年度 0 か所	2021年 2 か所			0%